

発言No. 4

受付No. 9

令和5年8月24日

8時 45分 受付

一 般 質 問 発 言 通 告 書

議席番号 16 番

氏名 芦谷英夫

答弁を求める者

(○をつける)

市長 教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長

農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員会委員長

発言項目及び要旨

1、協働のまちづくり推進で取り組むべき課題について

- ① 協働のまちづくりのうち、まちづくりセンターについて見直しを行い、新しい形で進められることになるが、制度が始まり5年度まで実施してきて、どのような具体的な課題があって、これから何をどのように改革していく考えか。
- ② 協働のまちづくりを進めるとして、縦割りの弊害が影を落としており、地域協議会、まちづくり組織、連合自治会、自主防災、地域福祉などが、地域で個々に組織化され横の連携がとりにくく、地域での連携、全市一体で進める態勢にないが、これら組織の整理統合、再編、名称の統一などを進める考えはないか。

2、介護保険事業計画策定の課題について

- ① 介護保険計画が策定されるが、前期実績に比べ今期の実績は、介護保険料、介護認定率、介護給付費総額、一人当たり介護給付費、介護保険サービス利用者数などはどう推移しているのか。
- ② 介護保険事業と背中合わせにある、市民の健康づくりの充実が必要であるが、一人当たり医療費の推移はどのようになっている、そこにどのような課題があるのか。

3、国民スポーツ大会を控えスポーツによる浜田市の元気づくりについて

- ① 令和12年には第84回国民スポーツ大会が開催され、浜田市では多くの競技の会場となり、競技場の整備、競技団体の育成、競技の普及などの課題があるが、どのような方針を持ち、具体的な計画を立てているのか。
- ② 今年度始められたエキスパート指導者招聘事業では、どのような事業、活動を展開し、どのような成果があったのか、所見を伺う。

4、郷土資料館の建替え整備について

- ① 平成29年にされた、石見郷土研究懇話会の岩町功会長ほか10数団体からの、歴史文化行政の推進の陳情はどのような内容で、それに対してどのように回答し、陳情の主旨に叶うようどのような施策を、事業を進めてきたのか。
- ② この陳情で述べられている、「歴史史料の収集・保存・公開の体制」、「市民活動の支援・市民団体の育成」、「歴史資源・未開史料の発掘」などは、どのように取り組み、どのような推進状況なのか。

5、国際交流を進めインバウンドを取り込むことについて

- ① インバウンドを進める国策からも、海外友好都市協定を締結している都市との交流は重要であるが、いまどのように交流を進めているのか。
- ② 国際化や国際交流は、浜田市にとって重要な政策であり、国際交流協会や民間の友好親善交流団体の育成や支援が必要であるが、それら団体などはどのような活動をしどのような事業をしているのか。

—以上—